



平成27年8月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成27年7月10日

上場会社名 株式会社ワッツ 上場取引所 東
 コード番号 2735 URL http://www.watts-jp.com
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 平岡 史生
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役経営企画室長 (氏名) 森 秀人 TEL 06-4792-3280
 四半期報告書提出予定日 平成27年7月10日 配当支払開始予定日 ー
 四半期決算補足説明資料作成の有無： 無
 四半期決算説明会開催の有無： 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成27年8月期第3四半期の連結業績（平成26年9月1日～平成27年5月31日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年8月期第3四半期	33,304	1.8	1,132	△17.8	1,132	△18.4	653	△14.1
26年8月期第3四半期	32,705	5.8	1,376	△19.6	1,387	△19.1	760	△24.3

(注) 包括利益 27年8月期第3四半期 723百万円 (△6.2%) 26年8月期第3四半期 771百万円 (△27.6%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
27年8月期第3四半期	48.24	—
26年8月期第3四半期	56.14	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
27年8月期第3四半期	19,638	8,913	45.4
26年8月期	18,977	8,420	44.4

(参考) 自己資本 27年8月期第3四半期 8,913百万円 26年8月期 8,420百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
26年8月期	—	0.00	—	17.00	17.00
27年8月期	—	0.00	—		
27年8月期（予想）				15.00	15.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無： 無

平成26年8月期の期末配当金には、東京証券取引所市場第一部銘柄指定記念配当2円を含んでおります。

3. 平成27年8月期の連結業績予想（平成26年9月1日～平成27年8月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	45,300	4.0	1,790	0.3	1,800	0.0	1,040	9.7	76.76

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無： 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	27年8月期3Q	13,958,800株	26年8月期	13,958,800株
② 期末自己株式数	27年8月期3Q	410,825株	26年8月期	410,825株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	27年8月期3Q	13,547,975株	26年8月期3Q	13,548,002株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外ではありますが、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了しております。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P.3「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、円安と原油価格の低位安定を主因として輸出企業を中心に企業収益が大きく持ち直していることから、それが賃上げや雇用の増加に繋がり、堅調に推移いたしました。一方、米国利上げ観測から1ドル120円台半ばの円安水準が定着し、輸入価格の高騰への懸念も顕在化いたしました。海外におきましては、米国経済の回復振りが一層確かなものとなる一方、欧州は量的緩和政策の導入があったものの、ギリシャ問題が再燃し、方向性が見えにくい状況が続きました。中国では成長鈍化が見られる中、景気のてこ入れとして5月には2ヶ月ぶりの利下げが行われ、また、ASEAN諸国の景気は国別でまだら模様が見られるものの総じて上向きとなりました。ただ、旧東欧、中東、アジア等における地政学上のリスクは依然として存在しており、不安定要因が内包されたままとなりました。

小売業界におきましては、個人消費は緩やかに回復しつつあるものの、3月については、前年4月の消費税率アップ前の駆け込み需要との対比で大きく落ち込む結果となりました。

このような環境のもと、100円ショップ「Watts (ワッツ)」「meets. (ミーツ)」「silk (シルク)」等を展開する当社グループは、当連結会計年度から、ビジネスモデルの再構築を進めております。

これは、実生活雑貨を中心にお買い得感のある商品群をプライベートブランド「ワッツセレクト」として開発・販売し、店舗においてはローコストでの出退店とローコスト・オペレーションを継続することで、お客様満足度の向上と店舗収益確保を両立させるという、従来培ってきたノウハウを活かしながらも、多様化する顧客ニーズに応えるために新たなブランド価値を創造すべく、店舗パッケージや商品構成、POSシステムの導入等のハード面、並びに店舗運営、従業員教育等のソフト面の双方を全面的に見直す取組みであります。

当該取組みによる第一号店として、会社設立20周年にあたる平成27年2月22日に、100円ショップミーツハーバーランド店(神戸市中央区)を全面リニューアルし、新ブランド店舗「100円ショップWatts (ワッツ) ハーバーランド店」としてオープンいたしました。以降の新店につきましても、一定以上の規模の店舗については「Watts」の屋号にて出店しております。また既存店につきましても、改装の都度、順次改称を進めており、当第3四半期連結会計期間末のWattsブランド店舗数は7店舗となりました。

当社の基幹事業である国内100円ショップ事業におきましては、比較的売上規模の小さな店舗が多かったものの、通期計画の90店舗に対してすでに90店舗を出店することができました。一方で不採算店舗の整理や母店閉鎖等による退店が44店舗あり、当第3四半期連結会計期間末店舗数は直営が955店舗(47店舗純増)、FCその他が50店舗(1店舗純減)の計1,005店舗となり、100円ショップ1,000店舗を達成いたしました。

その他の店舗の当第3四半期連結会計期間末店舗数につきましては、ナチュラル雑貨販売の「Buona Vita (ブオーナ・ヴィータ)」は直営4店舗を出店いたしました。直営4店舗、FC1店舗を退店し、27店舗となっております。生鮮スーパーとのコラボである「バリュー100」は、店舗数の増減はなく1店舗のままとなりました。また、おしゃれでカラフルな商品を3つのプライスで取り揃えたスリープライスショップ「threege (スリージ)」を、平成26年11月、東京都板橋区成増に1店舗出店いたしました。

海外事業につきましては、東南アジアを中心とした均一ショップ「KOMONOYA (こものや)」は、タイでは6店舗出店、2店舗退店して19店舗、マレーシアでは1店舗出店して4店舗となっております。また、ベトナムにて商品とノウハウを提供して営業していた「KOMONOYA」1店舗を、現地小売企業をフランチャイジーとしたFC店舗といたしました。平成26年8月に現地法人Watts Peru S.A.C.を設立したペルーでは、平成27年3月に「KOMONOYA」1号店を出店して大変好調に推移しており、平成27年6月には2号店を出店しております。中国での均一ショップ「小物家園 (こものかえん)」は、不採算店舗1店舗を退店しましたが、直営店を2店舗、代理商(中国式FC)を1店舗出店し、計4店舗となっております。加えて、新たに出店した直営店を拠点として、日系百貨店を中心とした催事販売を行っており、現在のところ好調に推移しております。

以上の結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は33,304百万円(前年同四半期比1.8%増)、営業利益は1,132百万円(同17.8%減)、経常利益は1,132百万円(同18.4%減)、四半期純利益は653百万円(同14.1%減)となりました。

なお、当社グループの事業は、100円ショップの運営及びその付随業務の単一セグメントであるため、セグメントの記載をしておりません。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第3四半期連結会計期間末における流動資産は15,328百万円となり、前連結会計年度末に比べ465百万円増加いたしました。これは主に、商品及び製品が471百万円増加したことによるものであります。なお、現金及び預金につきましては、前連結会計年度末日、当第3四半期連結累計期間末日がともに金融機関の休日であり支払日が翌月に延びたことから、通常より高い水準で推移しております。

固定資産は4,310百万円となり、前連結会計年度末に比べて195百万円増加いたしました。これは主に、出店に伴って建物及び構築物が15百万円、工具、器具及び備品が56百万円、差入保証金が30百万円、それぞれ増加したことによるものであります。また、持分法による投資利益を計上したため、投資有価証券が42百万円増加しております。

この結果、総資産は、19,638百万円となり、前連結会計年度末に比べ660百万円増加いたしました。

(負債)

当第3四半期連結会計期間末における流動負債は9,622百万円となり、前連結会計年度末に比べ22百万円減少いたしました。これは、支払手形及び買掛金が144百万円増加した一方、賞与引当金が119百万円、一年内返済予定の長期借入金が41百万円、未払法人税等が55百万円、未払消費税等が21百万円、それぞれ減少したことなどによるものであります。なお、支払手形及び買掛金につきましても、前述の現金及び預金と同様の要因から通常より高い水準で推移しております。

固定負債は1,102百万円となり、前連結会計年度末に比べ190百万円増加いたしました。これは主に、長期借入金が180百万円増加したことによるものであります。

この結果、負債合計は、10,725百万円となり、前連結会計年度末に比べ167百万円増加いたしました。

(純資産)

当第3四半期連結会計期間末における純資産合計は8,913百万円となり、前連結会計年度末に比べ493百万円増加いたしました。これは主に利益剰余金が423百万円増加したことによるものであります。この結果、自己資本比率は45.4%（前連結会計年度末は44.4%）となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、平成26年10月10日の決算短信で公表いたしました通期の連結業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成26年8月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成27年5月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	6,714,266	6,676,568
受取手形及び売掛金	2,318,842	2,350,687
商品及び製品	5,225,992	5,697,920
原材料及び貯蔵品	8,591	13,389
繰延税金資産	238,186	293,875
未収消費税等	6,922	11,409
その他	374,647	308,811
貸倒引当金	△24,686	△24,389
流動資産合計	14,862,762	15,328,273
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	944,176	1,013,791
減価償却累計額及び減損損失累計額	△596,556	△650,277
建物及び構築物（純額）	347,620	363,513
車両運搬具	8,690	4,004
減価償却累計額及び減損損失累計額	△7,518	△2,424
車両運搬具（純額）	1,172	1,579
工具、器具及び備品	2,579,972	2,749,630
減価償却累計額及び減損損失累計額	△2,066,379	△2,179,151
工具、器具及び備品（純額）	513,593	570,478
土地	257,800	257,800
有形固定資産合計	1,120,186	1,193,372
無形固定資産		
その他	33,254	57,736
無形固定資産合計	33,254	57,736
投資その他の資産		
投資有価証券	245,643	288,411
繰延税金資産	98,281	115,698
差入保証金	2,536,515	2,567,087
その他	110,691	118,868
貸倒引当金	△29,497	△30,681
投資その他の資産合計	2,961,634	3,059,384
固定資産合計	4,115,075	4,310,492
資産合計	18,977,838	19,638,766

（単位：千円）

	前連結会計年度 (平成26年8月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成27年5月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	7,170,185	7,315,085
短期借入金	100,000	100,000
1年内返済予定の長期借入金	679,491	637,946
未払法人税等	294,209	239,060
未払消費税等	154,680	132,996
賞与引当金	139,659	20,005
その他	1,106,975	1,177,233
流動負債合計	9,645,201	9,622,328
固定負債		
長期借入金	403,783	584,465
退職給付に係る負債	140,719	153,793
役員退職慰労引当金	102,751	103,198
資産除去債務	75,691	68,593
その他	189,445	192,942
固定負債合計	912,391	1,102,992
負債合計	10,557,592	10,725,320
純資産の部		
株主資本		
資本金	440,297	440,297
資本剰余金	1,583,816	1,583,816
利益剰余金	6,434,626	6,857,919
自己株式	△84,123	△84,123
株主資本合計	8,374,618	8,797,910
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	12,196	14,258
為替換算調整勘定	33,430	101,276
その他の包括利益累計額合計	45,627	115,535
純資産合計	8,420,245	8,913,446
負債純資産合計	18,977,838	19,638,766

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成25年9月1日 至平成26年5月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成26年9月1日 至平成27年5月31日)
売上高	32,705,451	33,304,622
売上原価	20,309,402	20,771,101
売上総利益	12,396,048	12,533,521
販売費及び一般管理費	11,019,085	11,401,179
営業利益	1,376,963	1,132,342
営業外収益		
受取賃貸料	18,383	17,580
持分法による投資利益	24,472	17,597
貸倒引当金戻入額	2,529	—
その他	8,972	13,132
営業外収益合計	54,358	48,310
営業外費用		
支払利息	5,697	4,438
退店違約金	13,452	25,020
賃貸収入原価	8,150	8,096
為替差損	11,030	645
その他	5,728	10,165
営業外費用合計	44,058	48,365
経常利益	1,387,263	1,132,287
特別利益		
固定資産売却益	1,826	1,071
保険解約返戻金	7,204	229
受取補償金	724	336
特別利益合計	9,755	1,637
特別損失		
固定資産除却損	3,078	20,443
減損損失	12,508	37,308
特別損失合計	15,587	57,751
税金等調整前四半期純利益	1,381,431	1,076,172
法人税、住民税及び事業税	687,862	497,475
法人税等調整額	△67,048	△74,910
法人税等合計	620,813	422,564
少数株主損益調整前四半期純利益	760,617	653,607
四半期純利益	760,617	653,607

（四半期連結包括利益計算書）
 （第3四半期連結累計期間）

（単位：千円）

	前第3四半期連結累計期間 （自 平成25年9月1日 至 平成26年5月31日）	当第3四半期連結累計期間 （自 平成26年9月1日 至 平成27年5月31日）
少数株主損益調整前四半期純利益	760,617	653,607
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	8,428	2,061
為替換算調整勘定	9,192	41,064
持分法適用会社に対する持分相当額	△7,040	26,781
その他の包括利益合計	10,581	69,908
四半期包括利益	771,199	723,516
（内訳）		
親会社株主に係る四半期包括利益	771,199	723,516

（3）四半期連結財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

該当事項はありません。